Clarion

トヨタ・日産・ホンダ・三菱・マツダ・スズキ・
ダイハツ車ジャストフィット
17cm セパレート・2WAY スピーカー

SRT1755S

取付説明書

このたびは、クラリオン商品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。

- 安全に正しくご利用いただくため、ご使用前にこの『**取付説明書**』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 保証書はお買い求めの販売店で記入いたしますので、内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。

アフターサービスについて

■ この商品の保証期間は、お買い求めの日より 1 年間です。保証期間中に、正常な状態で故障が発生した場合、無料で修理いたします。ただし、脱着にともなう工賃は、お客様のご負担となります。

万一、故障が発生した場合には、お買い求めの販売店あるいは最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

■ 保証期間経過後の故障につきましては、お買い求めの販売店あるいは最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

クラリオン株式会社

本社事務所：
〒 330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心 7-2
Clarion ホームページ : http://www.clarion.co.jp
お客様相談室　フリーダイヤル：**0120-112-140**

ご購入年月日	年　月　日
ご購入店名	
	TEL.
製造番号	

お客様へ　‥‥ ご購入年月日、ご購入店名などを記入されるとお問い合わせ等のときに便利です。

Printed in China　2010/3

販売店様へ

本書は、取付説明書と保証書を兼用していますので、
必ずお買上日、貴店名、住所、電話番号をご記入の上、
お客様へお渡しください。

保証書　持込修理

※ 保証期間	お買い上げ日　年　月　日より	1年間
※お客様	ご住所 お名前　様 電話　（　）	

見　本

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

クラリオン株式会社

本社事務所　〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心7-2

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。
ご転居、ご贈答等でお買い上げ販売店に修理をご依頼できない場合は、最寄りの修理相談窓口にご相談ください。

※販売店	住所・店名　TEL.　（　）

無料修理規定(必ずお読みください)

1 取付説明書・本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には保証期間内に於いて、お買い上げの販売店又は弊社のサービスネットワークにて無料修理致します。
2 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、商品と本書をご持参、ご提示の上お買い上げの販売店にご依頼ください。修理に伴う送料、出張料、取付、取外しなどの費用はお客様負担となります。又、保証修理した際に取外した部品は弊社の所有となりますのであらかじめご了承下さい。
3 ご転居・ご贈答等で、本保証書に記入してあるお買上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、最寄りの弊社修理相談窓口へご相談ください。
4 保証期間内でも次の場合には有料修理となりますのであらかじめご了承ください。
イ. ご使用の誤り及び不当な修理や改造による故障又は損傷。
ロ. お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障又は損傷。
ハ. 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害等による故障又は損傷。
ニ. 業務用としての長時間使用または一般車両以外(船舶、家庭用電源等)に使用された場合の故障又は損傷。
ホ. 本保証書の提示がない場合。
ヘ. 本保証書にお買上げ年月日・お客様名・販売店名など、所定事項の記入がない場合、又は記載字句を書き換えられた場合。
ト. 正常なご使用方法でも消耗部品が自然消耗、摩耗、劣化した場合。
5 本保証書は日本国内に於てのみ有効です。
(This warranty is valid in Japan)
6 本保証書は再発行しませんので大切に保管してください。

修理メモ	

※ 保証書は本書に明示した期間条件のもとに於いて無料修理をお約束するものです。従って保証書についてお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店、又は弊社修理相談窓口にお問い合わせください。

安全に正しくお使いいただくために

- 安全のため、ご使用の前に『**取付説明書**』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになった後はいつでも見られる所（グローブボックスなど）に必ず保管してください。

⚠警　告

●取付作業前には、バッテリーのマイナス側ケーブルを外す…（注意）
ショート事故による感電やけがの原因となります。

●エアバッグの動作を妨げる場所には 、絶対に本機の取付と配線をしない…（禁止）
エアバッグ動作を妨げる場所に取付・配線をすると交通事故の際 、エアバッグシステムが正常に動作しないため 、事故の原因となります。

●車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触することがないように注意する。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施す…（注意）
火災や感電の原因となります。

●本機を分解したり、改造しない…（分解禁止）
事故や火災、感電の原因となります。

●音が出ないなどの故障状態で使用しない…（禁止）
事故や火災、感電の原因となります。そのような場合は、必ずお買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

●万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な臭いがするなど異常が起こりましたら、ただちに使用を中止し、必ずお買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口に相談する…（禁止）
そのまま使用すると事故や火災、感電の原因となります。

⚠注　意

●本機の取付および取付の変更は、安全のため、必ずお買い求めの販売店、または弊社修理相談窓口に依頼する…（強制）
専門技術と経験が必要です。

●取付説明書で指定された通りに接続する…（強制）
正規の接続を行わないと 、火災や事故の原因となることがあります。

●必ず付属の部品を指定通りに使用する…（強制）
指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れたりして、事故や故障などの原因となることがあります。

●コード類の結線終了後は、コード類をクランプや絶縁テープで固定する…（強制）
コード類が車体部分との接触により、すり切れてショートし、事故や火災の原因となることがあります。

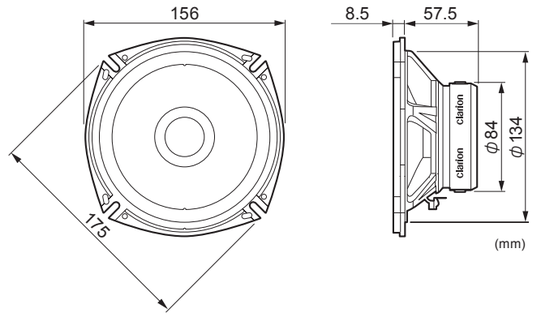
●音声が割れる 、歪むなどの異常状態で使用しない…（禁止）
火災の原因となることがあります。

定格表

スピーカー型式	：17cm セパレート・2WAY スピーカーシステム（2 本 1 組）
公称インピーダンス	：4 Ω
瞬間最大入力	：200W
定格入力	：45W
出力音圧レベル	：91dB/W/m

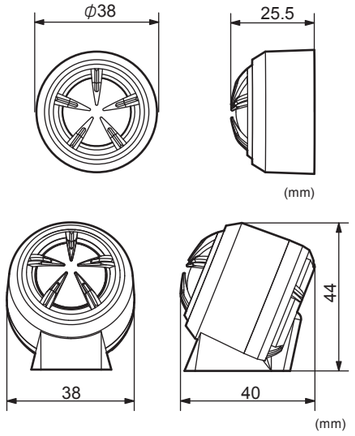
・ウーファー

使用ユニット	：17cm PMI-GF トリプルレイヤーコーン
再生周波数帯域	：25 ～ 6,000Hz
質　量	：805g（1 本あたり）
外形寸法	：156(W) × 156(H) × 66(D)mm
（埋込寸法）	：(134(W) × 134(H)×57.5(D)mm)



・ツィーター

使用ユニット	：2cm ピュアソフトドーム
再生周波数帯域	：1,800 ～ 80,000Hz
クロスオーバー周波数	：5,500Hz（− 6dB/oct.）
アッテネーター	：2 ポジション切換（0dB, − 6dB）
質　量	：48g（1 本あたり）
外形寸法	：38(W) × 38(H) × 25.5(D)mm
（ツィータースタンド取付時）	：(38(W)×44(H)×40(D)mm)



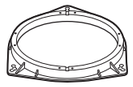
※上記仕様および外観は、改善のため予告なく変更する場合があります。

付属品

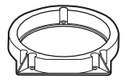
①ツィーター用ブラケット …2

②ツィータースタンド …2

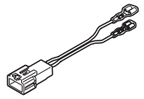
③ブラケット(トヨタ/日産用) …2



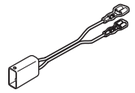
④ブラケット(ホンダ用) …2



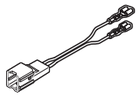
⑤中継コード(トヨタ/三菱用) …2



⑥中継コード(ホンダ用) …2

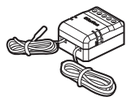


⑦中継コード(日産用) …2



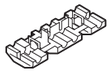
⑧中継コード(450mm) …2

⑨ネットワーク中継コード …2



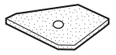
⑩変換コード …2

⑪エレクトロタップ …4



⑫ツィーター用クッション …2

⑬スタンド用クッション …2



⑭クッションテープ …4

⑮ホンダブラケット用
アタッチメント(大) …2

⑯ホンダブラケット用
アタッチメント(小) …4

⑰座付タッピングスクリュー
(φ4×16) …8

⑱座付タッピングスクリュー
(φ5×16) …8

⑲タッピングスクリュー
(φ5×20) …6

⑳六角頭タッピングスクリュー
(φ6×16) …8

㉑平ワッシャー(φ4) …8

㉒スピードナット(φ5用) …6

㉓タッピングスクリュー
(φ3×5) …4

㉔タッピングスクリュー
(φ3×20) …4

㉕スピードナット(φ3用) …4

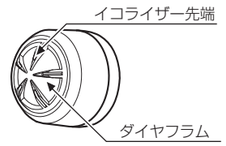
㉖マジックテープ(オス/メス) …2

㉗取付説明書(本書) …1

ツィーターの取付例

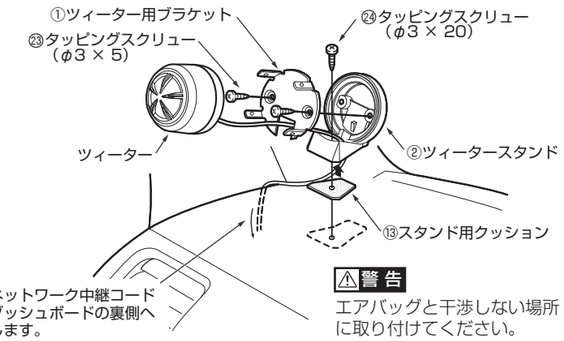
ご注意

イコライザー先端を押して、方向を回転することができますが、先端部を強く押すと、ダイアフラムに接触し傷つけることがありますので、ご注意ください。



■ ダッシュボードに取り付ける場合

1. スピーカーリードを②ツィータースタンドのスピーカーリード用の孔に通し、貼付面の溝に沿って後ろ側に通します。
2. ⑬スタンド用クッションを裏面に貼り付け、㉔ タッピングスクリューを使用して、②ツィータースタンドをダッシュボードに取り付けます。
3. ㉓ タッピングスクリューを使用して、①ツィーター用ブラケットを②ツィータースタンドに取り付けます。
4. ツィーターを①ツィーター用ブラケットのツメに合わせ、ロックがかかるまで押して固定してください。

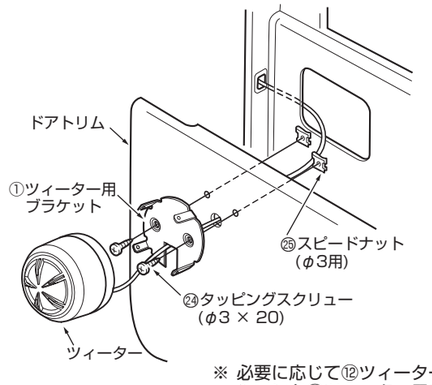


⚠警告

エアバッグと干渉しない場所に取り付けてください。

■ ドアトリムに取り付ける場合

1. ドアトリム（ドア内張り）を外し、型紙を使用してビス穴およびスピーカーリード穴を開けます。
2. ㉔ タッピングスクリュー、㉕ スピードナットを使用して、①ツィーター用ブラケットをドアトリムに取り付けます。
3. ツィーターを①ツィーター用ブラケットのツメに合わせ、ロックがかかるまで押して固定してください。



※ 必要に応じて⑫ツィーター用クッションを①ツィーター用ブラケット裏面に貼り付けます。

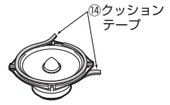
■ ネットワーク中継コード固定方法

必要に応じて、㉖ マジックテープをネットワーク裏面に貼り付けて固定してください。

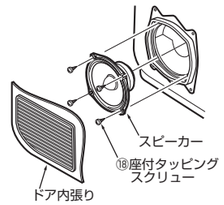
ウーファーの取付例

ご注意

スピーカーとスピーカーグリルにすき間があく場合は、右図のように⑭クッションテープをスピーカーフレームに貼り付けてください。



■ フロントドア取付例



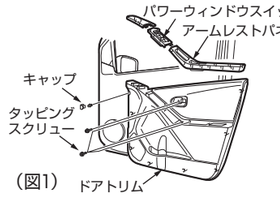
■ リアトレイ取付例

■ ヴィッツ [H17/2 ～現在]

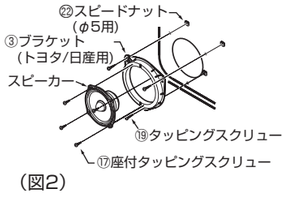
ご注意

純正スピーカーはドア板金にリベットで取り付けてあります。リベットは取り外した後、再使用できません。元に戻す場合は、車をお買い求めの販売店にご相談ください。

1. 純正スピーカーを外します（図 1）。⑲タッピングスクリューと ㉒ スピードナットを使用して、③ブラケットを取り付けます。(図 2)
2. ⑰座付タッピングスクリューを使用してスピーカーを③ブラケットに取り付けます。



(図1)

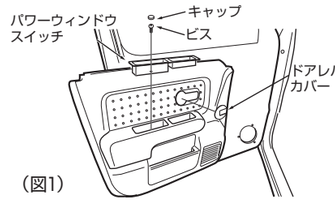


(図2)

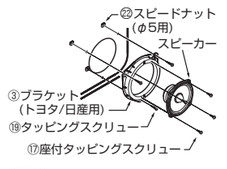
■ キューブ [H14/10 ～ H20/11]

純正スピーカーを外します（図 1）。⑲タッピングスクリューと ㉒ スピードナットを使用して③ブラケットを取り付けます。

⑰座付タッピングスクリューを使用してスピーカーを③ブラケットに取り付けます。(図 2)



(図1)

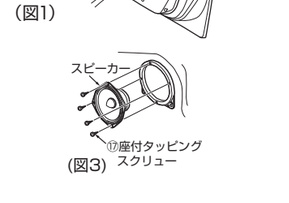


(図2)

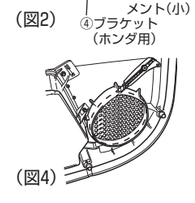
■ ステップワゴン [H17/5 ～現在]

1. 純正スピーカーを外します（図 1）。⑮、⑯ホンダブラケット用アタッチメント（大）（小）と⑲タッピングスクリューを使用して④ブラケットを取り付けます。(図 2)
2. ⑰座付タッピングスクリューを使用してスピーカーを取り付けます。(図 3)

※スピーカーがドアトリム内側のリブに接触するため、リブを５～10mm 程度カットし、スピーカーとの干渉を防ぎます。(図 4)



(図1)



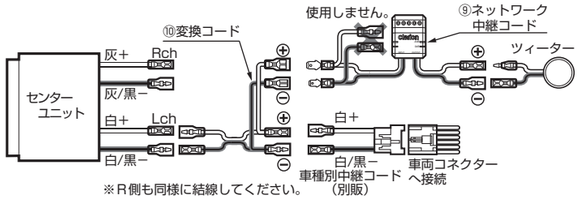
(図2)

(図3)

(図4)

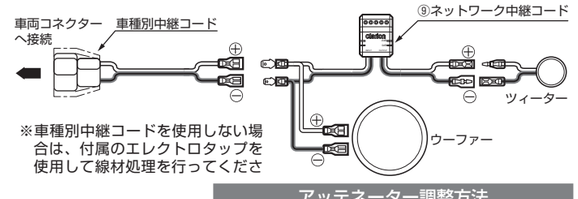
ネットワーク中継コードの結線例

■ センターユニットから結線する場合



※R側も同様に結線してください。

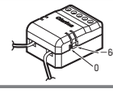
■ ウーファーユニットから結線する場合



※車種別中継コードを使用しない場合は、付属のエレクトロタップを使用して線材処理を行ってくださ

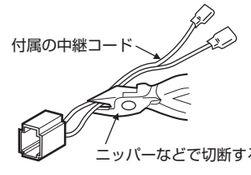
アッテネーター調整方法

ツィーターの音量が大きい場合は、スイッチを－６に切り換えてご使用ください。

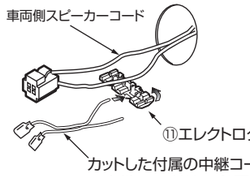


■ 中継コード（付属）を使用しない場合

1. 付属の中継コードを図のようにニッパーなどで切断します。

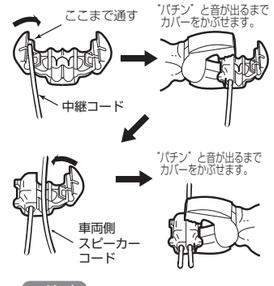


2. カットした中継コードを車両側スピーカーコードと⑪エレクトロタップにて接続します。



※中継コードは、必要に応じて長さをカットしてご使用ください。

●エレクトロタップの取付方法



ご注意

エレクトロタップを取り付ける際は、極性に注意して取り付けてください。又、爪が確実にロックするまで、締め付けてください。止め方が悪いと接触不良の恐れがあります。